

NTT版LLM **tsuzumi**

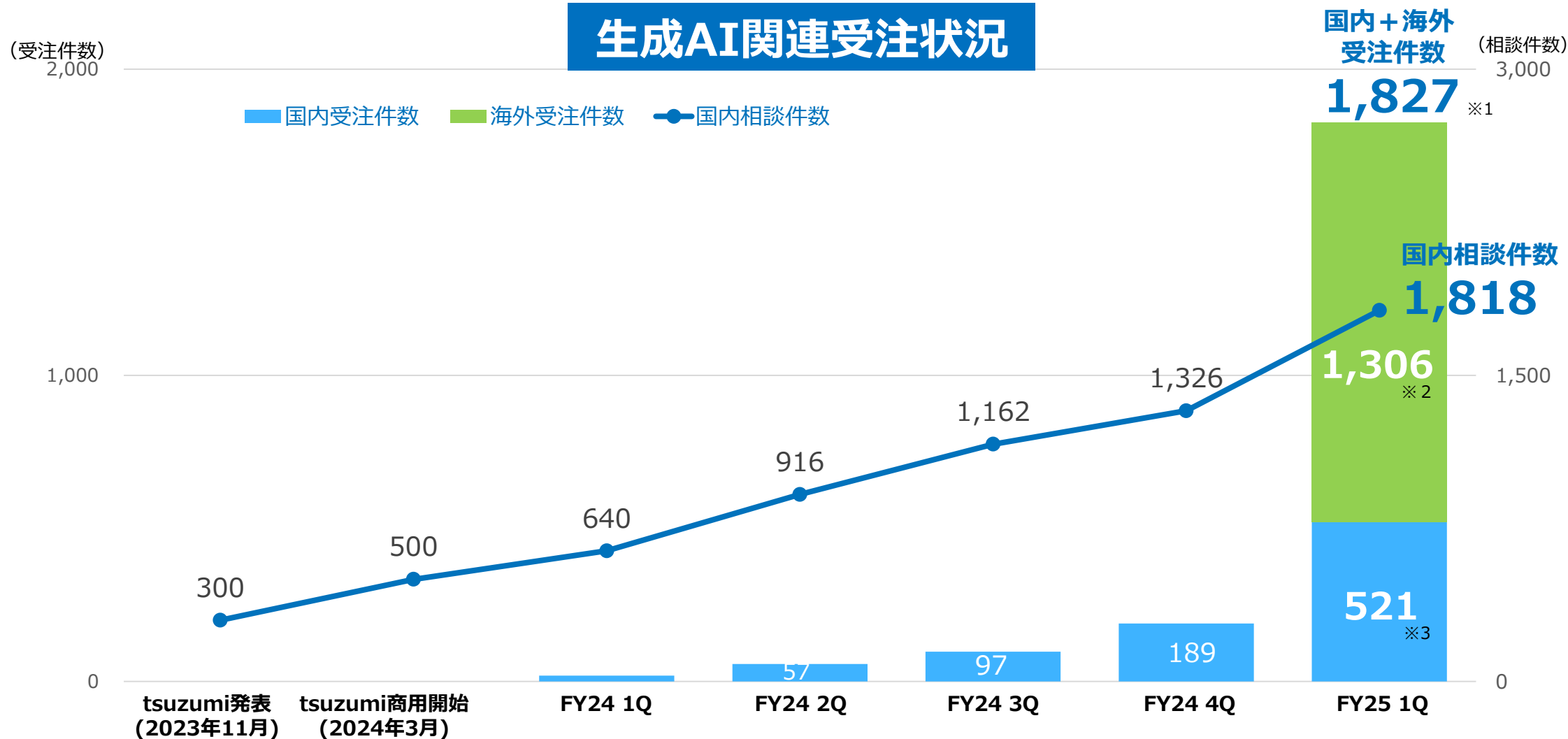
AI For Quality Growthの実現へ **tsuzumi 2**のリリース

NTT株式会社
代表取締役社長 島田 明

相談件数は継続的に増加、 受注件数は1,800件を超え堅調に進展



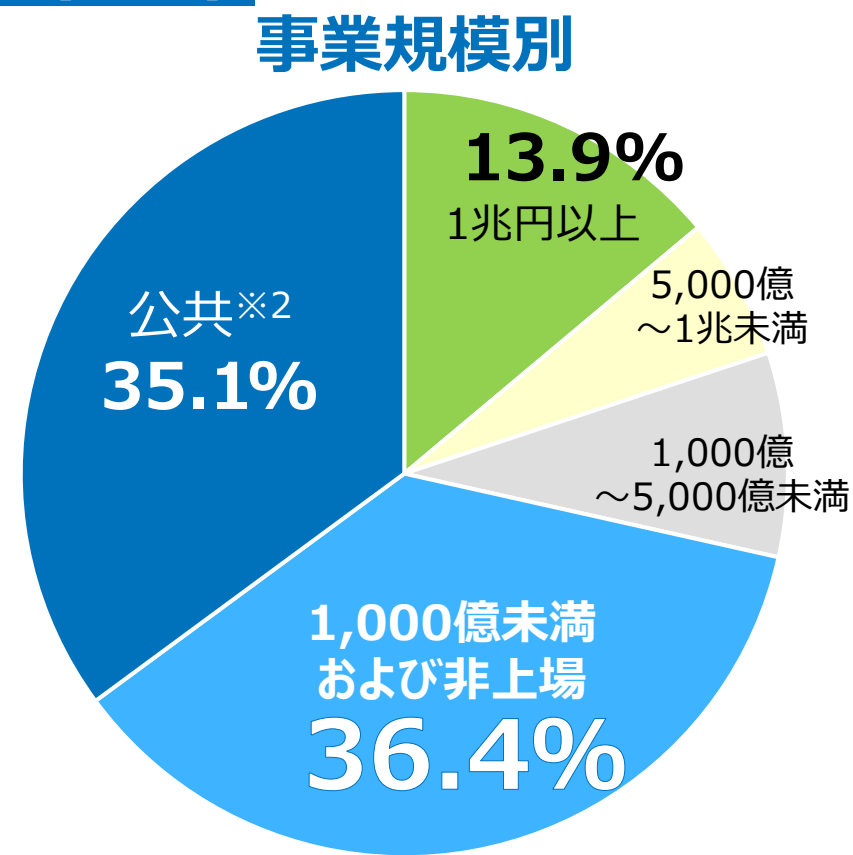
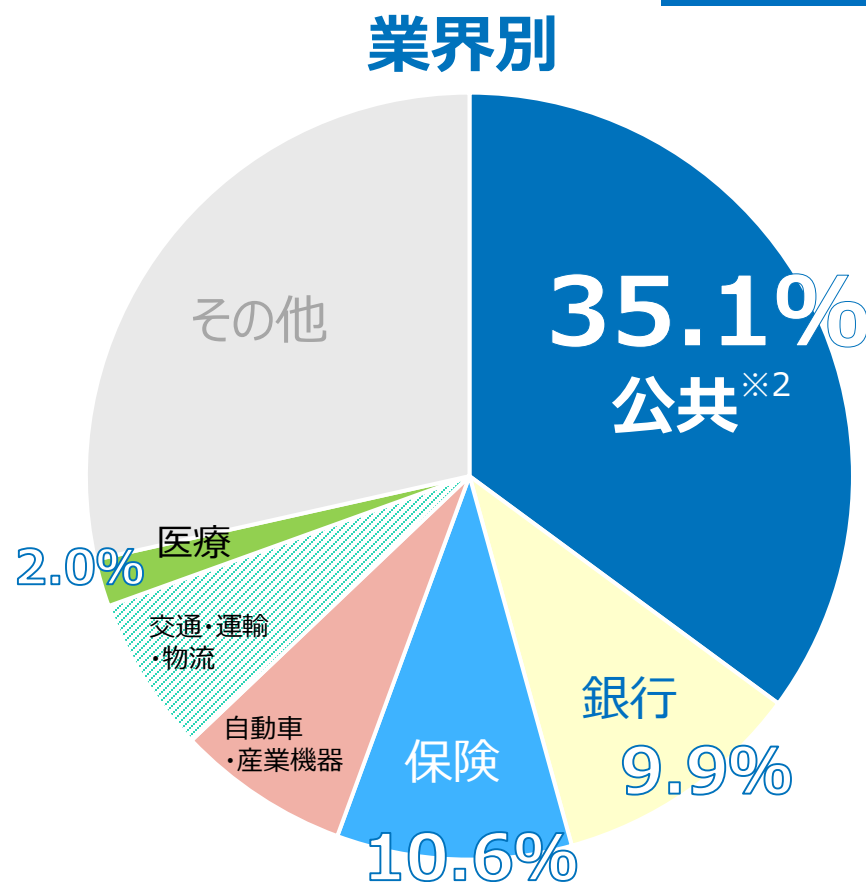
生成AI関連受注状況



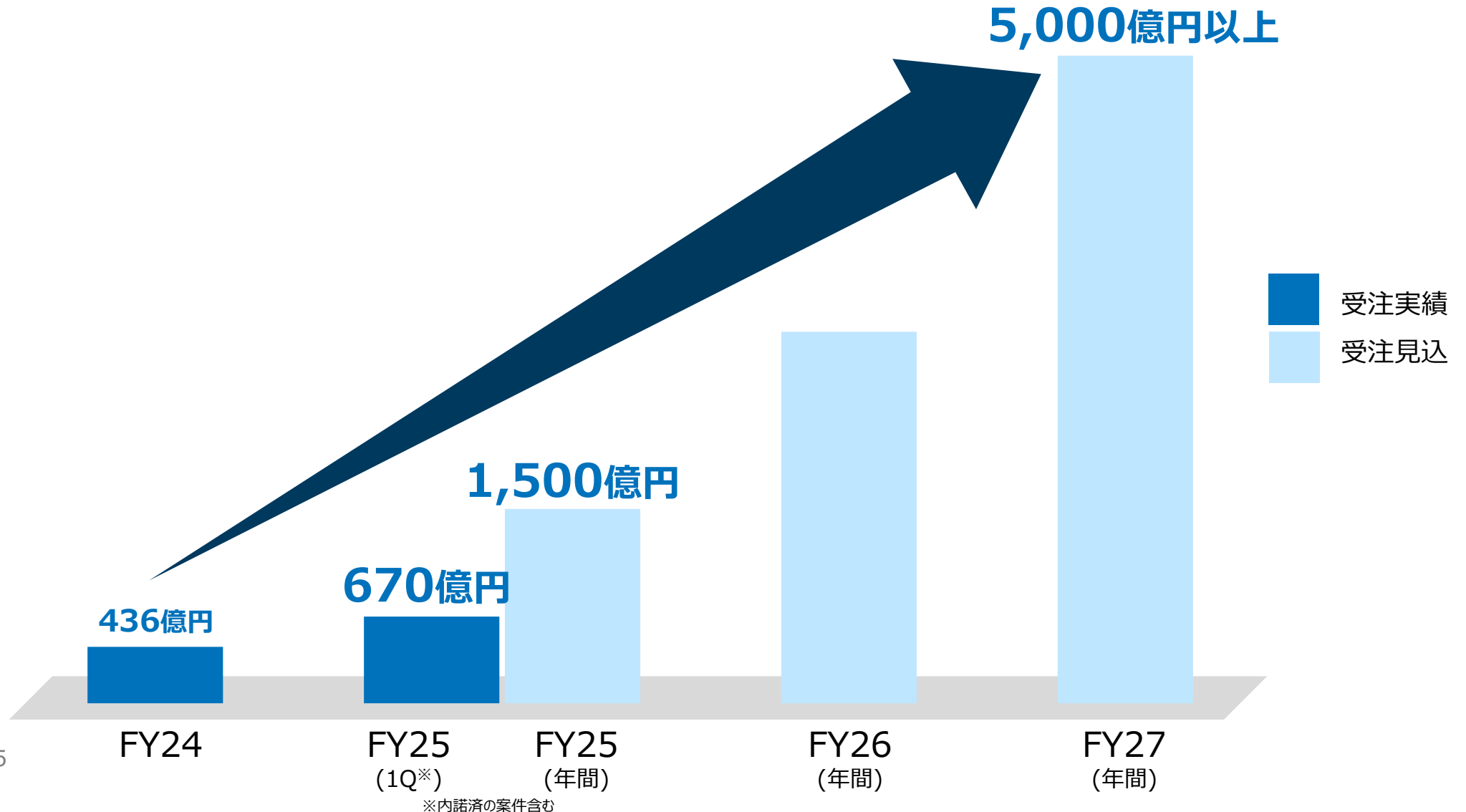
様々な業界、事業規模のお客さまから受注 AIがITソリューションビジネスを加速



受注件数割合(国内) ※1



670億円の受注実績、今年度末には1,500億円 ©NTT 2027年には5,000億円を超える見込み



安全保障・産業競争力強化で各国が自国開発AI重視へ

日本政府もAI基本計画で国産AI開発強化の動き

各国の動き



"Winning the AI Race:
America's AI Action Plan"
を発表 (2025年7月)

AIイノベーションの加速、インフラ構築、
AIにおける米国のリーダーシップ確立



"グローバルAIガバナンス行動計画"
を発表 (2025年7月)



・政府策定のAI基本計画

「質の高い日本語を整備し、日本文化
や慣習を理解した信頼できるAI開発」

・経済産業省 GENIAC

ソブリンAIで守るべき領域

汎用

専門

コア

海外AI
が浸透

国・自治体・インダストリー
共通的な汎用業務

専門性が高い業務

真に守るべき
ナレッジやインテリジェンス

海外流出すると経済安全保障の
観点でリスクに直結

安全保障

産業
競争力

国産AI

国産スクラッチ開発で、仕様・品質を自ら決定



プライベートLLMとして活用可能な純国産モデルのNTT

NTTがゼロから開発 純国産モデル



tsuzumi



ソブリン対応プライベートクラウド、
オンプレミス

データ・システム・運用の観点で自国・自社コントロール

質の高い日本語学習データ、日本文化、慣習を理解

自然言語処理研究の蓄積による良質な日本語コーパス、辞書を学習

学習データのコントロールにより権利保護

新聞等のデータを学習データから自主的に削除

米国での新聞社からの提訴の実態等を踏まえ

権利者の保護も意識し、学習データをコントロール

仕様・品質を自ら決定し、開発プロセスをフルコントロール

リリース・ライセンスをコントロールして安定的に提供

tsuzumi をアップグレード

2025年 10月 ● **tsuzumi 2 提供開始**

生成AI、機械学習等の関連研究の継続、各種学会での発表・論文賞等の受賞
AI関連ビジネスにおけるお客様ニーズに応じた活用、導入

2024年 3月 ● **tsuzumi 商用開始**

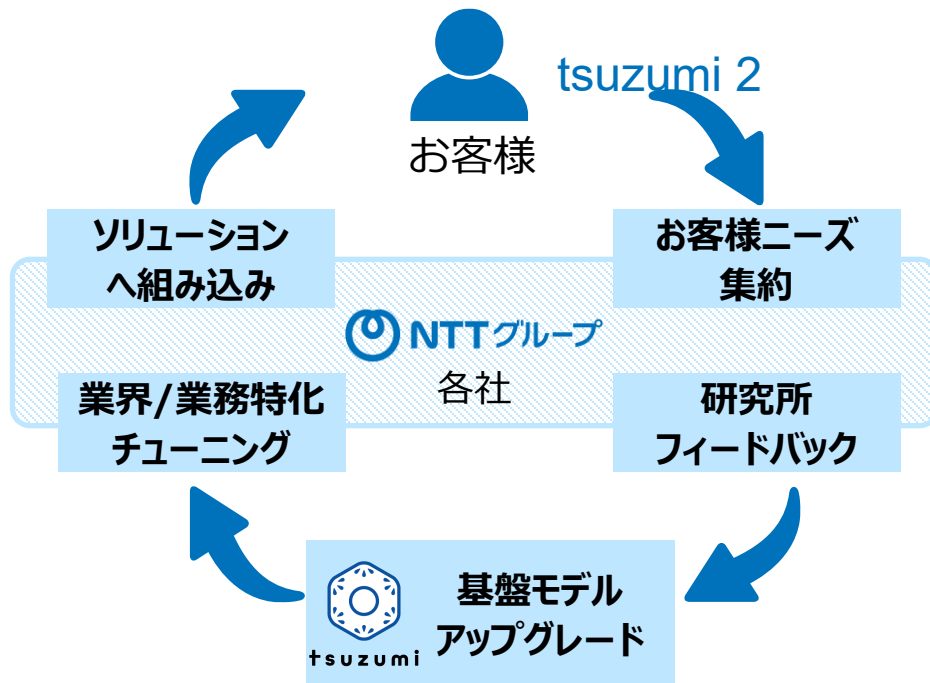
2023年 11月 ● **NTT版LLM tsuzumi 発表**

2020年 ● **LLM「NTT版BERT」をリリース**

1980年 ● **自然言語処理の研究開始**

お客様ニーズ ▶ 研究開発のサイクルでアップグレード

開発 – 顧客のサイクルで
純国産AIモデルをアップグレード



お客様が

tsuzumi を活用したい業務 ▶ **tsuzumi 2**

マニュアル・社内資料の
文書検索、要約・生成

83%

申請書等ドキュメント生成

32%

企業の固有表現抽出、理解

19%

専門知識に基づく助言・提言

12%

分析

11%

議事録作成、作業効率化

10%

コード生成

6%

複雑な文脈・文意
理解力を強化

金融、医療、自治体
専門知識強化

tsuzumi 2の進化について

業務適応力の進化

- 企業内文書の複雑な文脈や意図理解
- 長文読解や指示遂行能力強化



1

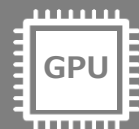
特化性能の進化

- 特定業界知識の強化
- カスタマイズ用データ量の省コスト化



2

基礎能力の更なる進化



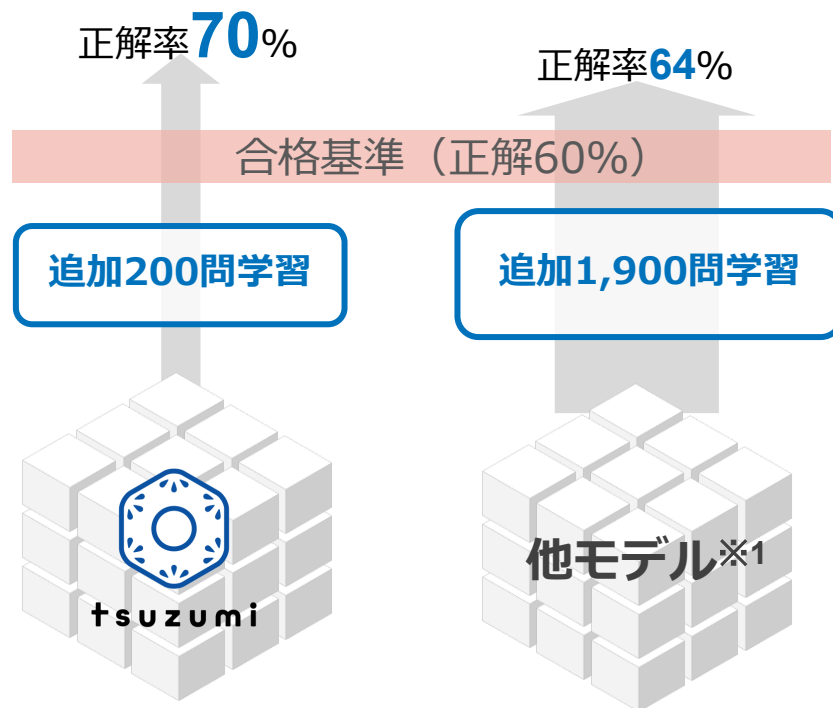
- 1 GPUで動作する省コストを維持し性能向上
- パラメータサイズアップ

3

特化モデルの開発効率を大幅に向上

強化した「金融」分野の実績

FP（ファイナンシャルプランニング）2級試験で検証



合格基準への到達が他モデルと比較し
1/10の追加学習データ量で実現※2

tsuzumi2

金融・公共・医療
の業界を強化

その他の業界・領域についても、
今後市場ニーズに応じ強化

東京通信大学 × tsuzumi 2



「**学びの質**」を高める生成AI：**安全性・品質・運用性**で教育現場をサポート

- データを**学内に安全に保持** + **クラウド依存のない国産LLM**を中核とした学内LLM基盤整備
- tsuzumi 2の**高精度な文脈理解**と**長文処理**を強みに生成AI活用を加速

tsuzumi 2 採用のポイント

主権性・セキュリティ

ローカル運用・国産LLM

- ▶ 個人識別情報・学修データを**安全に学内で保持**

高度な指示理解・応用力

生成AIによるリアルタイム返信・高度な素案作成

- ▶ **質問回答、講義・テストや評価の品質向上**

教育現場に即した設計

学内システム連携を含むソリューション提供

- ▶ **教育品質維持と職員の負担軽減を両立**

***Innovating a Sustainable Future
for People and Planet***